

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp



生涯学習、健康増進、生きがいづくりに取り組みます。

日野町公民館長 神庭 賢一

学校現場で学んだことを地域に還元したい

この度、山本照夫公民館長の後任として着任をいたしました神庭賢一と申します。今後ともよろしくお願いいたします。

この3月までは、3年間黒坂小学校の校長として、また2年間は根雨小学校の教頭として日野町の学校運営に携わってまいりました。その間、日野町の皆さまには、子どもたちのためにとさまざまな面

でご協力、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

社会教育に関して言えば、3年間江府町の社会教育主事として町行政にかかわらせていただいたことがあり、学校現場に復帰して後も「学社連携」の大切さを常に意識しながら学校運営にも携わってまいりました。黒坂小学校の3

年間で言えば、「子どもたちが学んだことを公民館や役場で発表し、地域へ情報発信をしていくこと」「地域の方から学んだ伝統芸能の傘踊りを公民館まつりや生きいき」ひのふれあいまつりなどの地域行事で披露し、地域の活性化に貢献すること」などがあげられます。今後とも学校教育と社会教育との連携を深めながら公民館活動に取り組んでいきたいと思っております。

生涯学習の場として、環境整備や関係機関とも連携を

さて、公民館活動につきましては、「おしどり学園」などの住民対象の生涯学習講座が

あげられます。講演会や体験を伴う各種教室など、参加していただいた皆さまに満足していただける内容、また講師の方を招へいしてまいりたいと思っております。

特に、日野町の優れた財産である「鏡山城址」「近藤家」「出雲街道」「生田長江」「小早川秋聲」といった歴史・文化・人物や「オシドリ」「ハッチョウトンボ」「オオサンショウウオ」「ホタル」「サクラソウ」といった自然の素晴らしさにも触れることのできる内容についてもしっかりと取り上げ、住民の皆さまが日野町に住んでいることを誇りとしていただけるような学習講座も実施していきたいと思っております。また、「公民館まつり」については、これまで実践してこられた内容をもとに、参加していただけるグループの皆さま方の思いがしっかりと生かされると共に、たくさんの方の民の方に来ていただける内容にしてまいりたいと思っております。そのためには、公民館環境が

整備充実が大切だと思っております。特に夏場や冬場のエアコンによる良好な空調環境、調理室や陶芸用の焼成窯など、講座に必要な器具機械などが使用しやすい環境の確保や整備にも尽力してまいりたいと思っております。また、町図書館との連携も図りながら公民館図書の実にも心がけてまいります。

地域の皆さまが気軽に集える場所を目指して

公民館は、英語の「community center（コミュニティセンター）」：地域の人が気軽に集える場所の意味」ということです。「おしゃべりカフェ」を運営していたことで来館される住民の皆さまの数が大変多くなつたと聞いております。今年度も「人が集い」「みんなが学び」「人と人とを結び」「学習情報を届ける」という公民館の役割を再認識し、住民の皆さまの学習意欲に応え、生活文化の向上、健康増進、生きがいづくりに繋げていけるような公民館活動を展開してまいりたいと思っております。

～日野町青少年育成会からのメッセージ～

今すぐ始めよう！ペアレンタルコントロール

町内全域に光ファイバー網が整備され、高速ブロードバンドサービスが提供されています。インターネットへの接続が当たり前になった今、便利になった反面、気をつけなくてはいけないことがあります。

インターネットにつながる電子機器（スマートフォン、タブレット、音楽プレーヤー、ゲーム機など）が広く普及し、利用者の低年齢化が進んでいます。

子どもたちがインターネットの特性やルール、マナー、危険性をよく理解しないまま利用することで、インターネットを介したトラブルが増えています。

日野町青少年育成会では、ペアレンタルコントロールを強力に推進しています。

ペアレンタルコントロールとは…

子どもによるパソコンやスマートフォンなどの情報通信機器の利用を、親（^{ペアレント}parent）が監視して制限する（^{コントロール}control）取り組みのこと。



電子機器に搭載されている機能やフィルタリングなどのアプリケーションを使って、子どもたちを有害情報から守りましょう。

家族でしっかり話し合って、インターネットにつながる電子機器を使用するルールを決めましょう。

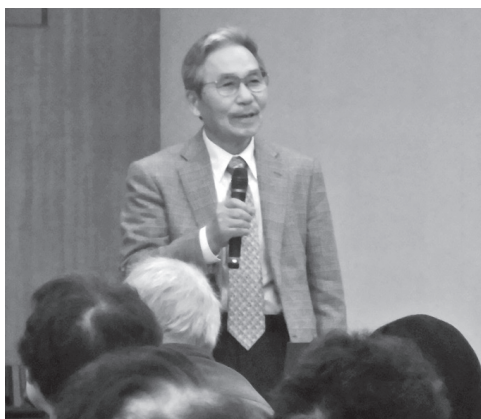


▲駐車場に避難、鎮火を確認

町公民館では、集会施設として年2回、消防訓練を行っています。3月27日には、今年度2回目の訓練を実施。おしゃべりカフェ開催日に、一階会議室から出火したという想定で、消防署への通報や来館者の避難誘導、消火活動を行いました。職員をはじめ、おしゃべりカフェのスタッフも協力。もしもの時に備え、防災意識を高める一日となりました。

日ごろからの心がけが大切 ▼町公民館で消防訓練

3月26日、おしどり学園閉講式が行われました。多くの来賓が出席の中、学園生が一年間の学習を振り返る式典となりました。学園生には、生涯学習と相互親



▲大山の歴史を紹介する大原さん

睦の精神をもって積極的に学んだことをたたえて修了証が贈られ、学園生を代表して野坂正昭さんが受け取りました。また、一年を通して一度も欠席のなかった川上文子さんから7人に皆勤賞が贈られました。閉講式終了後には、「大山さんの御正体」と題し、郷土史家の大原俊二さんが講演を行いました。大原さんは、「大山（だいせん）」の読み方の由来や、「大山の神様」「ご金門とはどんな所か」などについて解説。今年、開山1300年を迎える大山について、その奥深い歴史に興味を持つ絶好の機会となりました。

▼おしどり学園閉講式

一年間の生涯学習を振り返る